

第4回 高山市平和都市宣言検討会議 会議結果

日 時	平成27年12月16日（水）19:00～20:30
場 所	高山市役所 2階201・202会議室
出席委員 18名 (敬称略)	黒木正之（会長）、元仲しのぶ（副会長）、小林伸子、高桑眞佐子 岡田悦子、谷口律生、池田光彦、谷口津弥子、小林 浩 銅島大衍、堀 泰則（代理者出席）、住奥久隆、伊藤文子、糠塚良一 坂本智樹、生田チサト、松原 滋、丸山永二
内 容	<p>○作成方針</p> <p>誰が、なぜ、誰に対して、何を 宣言するのかについて、以下のとおり、委員の意見を出し合った。第3回会議の際の自由意見（子どもにも伝わる優しい文書が良い、飛騨弁での文書作成の検討）については、文章表現で検討していく。</p> <p>(誰が)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山市民である私が（市民一人一人が「自分」という意識で、全ての市民が主人公） <p>(なぜ宣言するのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の恒久平和の実現に寄与するため ・次世代に平和、命の大切さを伝えるため ・全ての人たちと平和な日常を守るため、平和を希求するため ・平和への祈り、先人への感謝、鎮魂のため ・高山市が国際観光都市であるため ・自然や文化を守るため ・友好都市の輪を広げるため ・放射性廃棄物を失くすため <p>(誰に対して)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山市へ訪れる人 ・自分の決意を外に向けて <p>(何を宣言するのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の心の中の平和を育む ・(次世代へ) 事実を伝える（知る） ・市民憲章の精神 ・人の和清く展げゆく（高山市の歌）の精神 ・清らかな愛（人類愛） ・核兵器廃絶を盛り込むかどうかは、今後の文章構成の段階で、検討。

○文章構成

- ・他市の事例（資料3）も参考に、各委員が次回までに検討。

○その他

- ・宣言と憲章の違いは？（次回会議で事務局より報告）

資料1 「高山市平和都市宣言に盛り込むべき要素の整理表」

資料2 「文書構成検討表」

資料3 「他市平和宣言の文章構成」